

**平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1404

施設名	伊丹市立伊丹スポーツセンター		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツおよびレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与するため。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位: 人)	
	指標の意味	年間施設利用者数 (施設利用者・教室受講生)	
	今年度の目標値	400,000	今年度の実績値 431,920

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29 (上期)	H29 (通期)
	貸館利用者数	-	-	-	-	42,295	148,146	351,010
教室開講数	-	-	-	-	34	119	123	
教室受講者数	-	-	-	-	5,834	41,199	80,699	
託児	-	-	-	-	102	97	211	

※H27年度は指定管理制度未導入。H28年度は、公益財団法人伊丹スポーツセンターで体育館棟のみの指定管理。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

区分		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	3カ年平均
収入	使用料収入	-	9,552	132,037	70,795
	事業収入	-	7,179	112,465	59,822
	その他	-	0	45	23
	指定管理委託料	-	133	0	67
	①合計	0	16,864	244,547	87,137
支出	維持管理				
	光熱水費	-	1,667	32,843	17,255
	清掃等委託料	-	1,900	30,058	15,979
	土地建物賃料	-	0	0	0
	修繕料	-	1,182	9,310	5,246
	運営				
	人件費	-	4,494	139,731	72,113
事業等経費	-	6,722	6,914	6,818	
その他	-	1,861	18,032	9,947	
指定管理納付金	-	0	3,903	1,952	
②合計	0	17,826	240,791	86,206	
純収支 (①-②)		0	△ 962	3,756	931

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		H24	H25	H26	H27	H28	H29
〈単位:千円〉	市の収入	-	-	-	-	618	6,579
	(内、使用料収入)	-	-	-	-	232	814
	市の支出	-	-	-	-	1,150	0
	(内、指定管理委託料)	-	-	-	-	133	0
	実質経費 (歳出-歳入)	0	0	0	0	532	▲ 6,579

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	日々の清掃状況は、現場及び日報により確認している。不備があれば随時対応している。備品は備品台帳で管理している。施設点検は、定期的実施し修繕等必要であれば、市担当課と協議を行い迅速に対応している。また、施設内道路LED化や点灯時間を季節によりこまめに調整するなど消費電力の節減に努めている。	A	施設の維持管理については、協定書・仕様書に基づき、適切に実施されている。アンケート結果より館内の清潔さに関する評価が良い。修繕業務については改善すべき点がある。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	応急手当普及指導資格を更新し職員研修を実施している。また、防火管理者・体育施設運営士など、施設管理のための資格取得研修の受講を積極的に進めている。	B	施設管理に必要な資格を取得するための取り組みが適切になされている。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B				
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A				
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	自衛消防隊、伊丹スポーツセンター震災対策、災害時配備計画に基づき、緊急対応に対する要綱等の制定及び年間2回の訓練の他、救急搬送訓練を実施している。	B	災害時や緊急時に対応できるように連絡体制が整備されている。	
	避難訓練を実施しているか。	A				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	教室事業の充実のため、指導スタッフへの全体研修(頭と心を柔軟にするコーチング研修)や幼児・親子の指導スタッフ向けに跳箱や鉄棒などの具体的な指導研修、また、地域へは出前講座等の実施をしている。この他、利用者へのサービス向上のためアンケートを実施し、対応している。	A	アンケート項目の「職員の接遇態度」や「施設の満足度」では、良い評価を得ており、利用者へのサービスが行き届いている。また、教室事業の充実に向けた取り組みがなされている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市民のニーズを把握し、ベビーから高齢者の全世代対応の教室を開講し好評を得た。また、利用サービスを実施、教室事業だけでなく、施設利用者にも喜ばれている。この他、学校体育支援事業等、積極的に進んでいる。	B	全世代対応の教室や多彩な事業を展開している。アンケート結果より、今後の施設利用にも期待できる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類や教室受講生申込書など、種類別に保管し、夜間は施錠している。また、パソコンセキュリティを強化し、基本的にリモートで利用できないよう設定し情報を持ち出せないようになっている。施設利用状況・駐車場混雑状況・教室空き状況・ホームページを通じて事業等の状況を提供するなど、随時更新し、市民に情報提供している。	B	広報伊丹、財団が発行している広報誌、ホームページ等により、積極的な情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公益法人会計に基づいた会計を適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設全体の指定管理は初年度であったが、指定管理者である財団が蓄積してきたノウハウを生かしながら、適正な管理運営を行った。実績・評価に関しては、管理運営上の目標である施設利用者数の目標値を越えており、アンケート結果においても良い評価を得ている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年11月26日 ~ 平成29年12月27日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 職員の接遇態度について「大変良い」37%、「良い」61%、その他3% 今後の利用について「是非利用したい」51%、「利用したい」49%、その他0% 	<p>今後も接遇研修を実施し、ホスピタリティの向上に努めます。</p> <p>「是非利用したい」に満足していただけるよう、利用者サービスの向上に努めます。</p>
回答者数	428	平成30年度より、シェイプアップ系教室は36回から38回に教室回数を増やします。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置